

ディプロマ・ポリシー／畜産科学専攻（博士後期課程）及び獣医学専攻（博士課程）

【専攻共通のディプロマ・ポリシー】

帯広畜産大学大学院畜産学研究科獣医学専攻博士課程及び畜産科学専攻博士後期課程では、教育課程で定められた授業科目を履修して所定の修了要件単位を修得し、臨床獣医学、基礎獣医学、公衆衛生学、家畜生産科学、環境生態学、食品科学、農業経済学、農業環境工学、植物生産科学等の獣医学分野、農畜産学分野及びその学際分野における最新の知識と技術を駆使した先端研究を担うため、以下の能力を身につけた人に学位を授与します。

(1) 倫理観

教育者・研究者としての高い倫理観・道徳観を身につけている人。

(2) 国際通用力・リーダーシップ

獣医学分野、農畜産学分野及びその学際分野に関する国際的な視野を持って、農畜産業のグローバル化に伴う多様な社会ニーズに対応できる実践力と、リーダーシップを発揮して国際水準の先端的な研究ができる能力を身に

(3) 表現力・コミュニケーション能力

国際通用性のある思考・判断の過程を説明するために必要なプレゼンテーション能力及びコミュニケーション能力を身につけている人。

(4) 専門的知識・技術

本研究科に配置された専攻分野に関する学術基盤をなす深い学識と高度な専門技術を備え、獣医・農畜産学融合の視点から新規性及び独創性の高い先端的研究ができる教育者・研究者としての知識と技術を身につけている人。

(畜産衛生学位PG)

「食の安全確保」を担う国際的な研究者としての幅広い知識を有し、優れた問題解決ができる能力を身につけている人。

【専攻別のディプロマ・ポリシー】

獣医学専攻	畜産科学専攻
<p>(1) 倫理観 基礎獣医学、病態獣医学、応用獣医学、臨床獣医学等の獣医学分野における最新の知識と技術と伴侶動物、産業動物及び野生動物を対象として高度な最先端医療技術及び生命現象や社会活動に対する深い理解に基づいた倫理観を身につけている人。</p> <p>(2) 国際通用力・リーダーシップ ・生体内部のミクロレベル、個体及び個体群を対象としたマクロレベル、さらに家畜生産を含めた広範囲な生命科学研究領域において国際水準の先端的研究ができる能力を身につけている人。 ・生体内部、個体及び個体群を対象とした生態学的研究領域において国際水準の先端的研究ができる能力を身につけている人。 ・動物医科学に関する幅広い専門分野の知識を身につけ、国際水準の先端的研究ができる能力を身につけている人。 ・食品安全マネジメントシステムや国内外における農畜産物の安全監視に関する高度な専門知識と獣医療・動物医科学の優れた分析技術や家畜管理技術を生かし、食の安全や動物とヒトの健康の向上に貢献できる能力を身につけている人。</p> <p>(3) 表現力・コミュニケーション能力 基礎獣医学、病態獣医学、応用獣医学、臨床獣医学等の獣医学分野における専門性について、思考・判断の過程を説明するために国際通用性のあるプレゼンテーション能力及びコミュニケーション能力を身につけている人。</p> <p>(4) 専門的知識・技術 食品安全マネジメントシステムや国内外における農畜産物の安全監視に関する高度な専門知識と獣医療・動物医科学の優れた分析技術や家畜管理技術を生かし、食の安全や動物とヒトの健康の向上に貢献でき、獣医学分野、農畜産学分野及びその学際分野に関する国際的な視野を持って、獣医学のグローバル化に伴う多様な社会ニーズに対応できる実践力とリーダーシップを発揮し、国際水準の先端的な研究能力を身につけている人。</p>	<p>(1) 倫理観 家畜生産科学、環境生態学、食品科学、農業経済学、農業環境工学、植物生産科学、畜産衛生学、動物医科学の農畜産学分野における最新の知識と技術と生命現象や社会活動に対する深い理解に基づいた倫理観を身につけている人。</p> <p>(2) 国際通用力・リーダーシップ ・生体内部のミクロレベル、個体及び個体群を対象としたマクロレベル、さらに家畜生産を含めた広範囲な生命科学研究領域において国際水準の先端的研究ができる能力を身につけている人。 ・生体内部、個体及び個体群を対象とした生態学的研究領域において国際水準の先端的研究ができる能力を身につけている人。 ・農畜産物の加工・利用及びそれらの機能性・安全性についての高度な知識と技術及び国際水準の先端的研究ができる能力を身につけている人。 ・国内外の資源を利用し、食料の生産性向上を支えるための農業経済に関する国際水準の先端的研究ができる能力を身につけている人。 ・国内外の資源を利用し、食料の生産性向上を支えるための生産技術や環境制御に関する国際水準の先端的研究ができる能力を身につけている人。 ・動物医科学に関する幅広い専門分野の知識を身につけ、国際水準の先端的研究ができる能力を身につけている人。</p> <p>(3) 表現力・コミュニケーション能力 家畜生産科学、環境生態学、食品科学、農業経済学、農業環境工学、植物生産科学分野における専門性について、思考・判断の過程を説明するために国際通用性のあるプレゼンテーション能力及びコミュニケーション能力を身につけている人。</p> <p>(4) 専門的知識・技術 家畜生産科学、環境生態学、食品科学、農業経済学、農業環境工学、植物生産科学分野における高度な知識と技術を身につけ、獣医学分野、農畜産学分野及びその学際分野に関する国際的な視野を持って、農畜産業のグローバル化に伴う多様な社会ニーズに対応できる実践力とリーダーシップを発揮し、国際水準の先端的な研究能力を身につけている人。</p>